



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校



あなたはスマホ依存症？ いやスマホ依存症！！

主幹教諭 松川厚雄

この前、85歳になる母親の携帯電話が壊れたので、スマホに買い換えました。指の先が乾いていたり、指が曲がっていたりして、画面タッチやスクロールに難儀していましたが、「オッケー・グーグル」機能を知ると、それで、簡単に電話したり、好きな音楽をダウンロードして聞いたりと喜んで活用しています。

そう言えば、私自身もスマホを四六時中活用しています。皆さんもそうでしょ？

電話やラインなど SNS はもちろんのこと、乗り換え案内やマップ、分からないことはすぐググります。旅行の予約などもスマホで簡単にできますね。漢字が分からないと、スマホのメモで変換して・・・そう言えば、最近、辞書や地図帳など、全く開いていません。10年ぐらい前に結構な金額を出して買った電子辞書はどこにいったか？

若者が SNS にはまり、片時もスマホを離せない、いわゆる「スマホ依存症」が問題になっていますが、よく考えると、自分自らスマホがなくては生きていけない状況にいることに、今、気づきました。もし、スマホがなくなったら、どうなるのでしょうか？考えただけで、恐ろしく、不安になります。

スマホのなかった10年前、携帯電話のなかった20年前の生活に戻ったら、多分、他の人と連絡が取れずに、路頭に迷いそうです。多分、10年後、さらに ICT は進化して、スマホ以上のものが出ていと予想されます。

たからこそ、今、目の前にいる子供たちに、何を教えるべきか？タブレットの正しい操作方法でしょうか？ネット検索の方法でしょうか？いや、ICT ツールがなくても学習していけるように、辞書や辞典の使い方でしょうか？いやいや、数年後を見据えて、ロボットの使い方でしょうか？どうするべきでしょうか？

スマホ依存症」になりかかっている我々大人が立ち止まって考えることは、まずは、「論理的思考力」の大切さ。そして、「情報モラル」の重要性。そして、何よりも「対応する力」の必要性だと思えます。山の中で道に迷い、電波も届かずスマホも使えない時、リュックの底に入っていた古ぼけた地図を使って無事下山できるでしょうか。使い慣れたスマホが全く別の機械に変わった時、躊躇することなく使いこなすことができるでしょうか。つまり、今、自分が生きている環境で、問題をよりよく解決していく力が「対応する力」で、それを身につけさせることが肝要だと思えます。

先日の朝日新聞の天声人語（8/7）で、アメリカでは「歩きスマホ」のことを「スマートフォン・ゾンビ」と呼んでいると伝えていました。依存症ならまだしも、小さな機械に魂を奪われゾンビ化しないためにも、子供たちに ICT ツールとの正しい付き合い方を教えていくのが、私たち大人の役目だと思えます。

*** 今月の目標 ***

生活

規則正しい生活をし、暑さに負けない体をつくりましょう。

保健

規則正しい生活をしましょう

給食

よい食事の習慣を身につけましょう



9月の行事予定

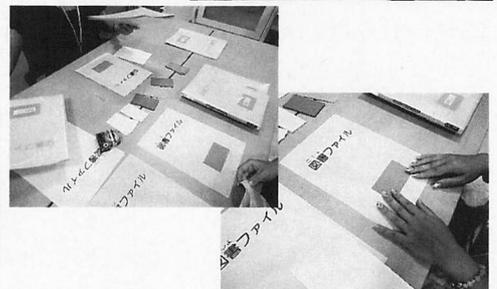
日	曜	行事予定
1	金	始業式・給食始・4時間・いのちの教育月間始
2	土	
3	日	
4	月	全校朝会・クラブ活動⑤・ドローン撮影
5	火	かけあし235・前日検診5・ドローン撮影予備
6	水	読書14・富士学園移動教室5始・区演劇鑑賞教室4・フォローアップ
7	木	読書
8	金	天沼FP146・富士学園移動教室5終
9	土	
10	日	夏休み作品展開催 9/6~16 (休日を除く)
11	月	全校朝会・委員会⑤・10周年記念航空写真撮影
12	火	かけあし235・着衣泳56・天中授業体験6・ハピスタ
13	水	読書23・水泳指導終・着衣泳予備日・フォローアップ
14	木	集会・安全指導・航空写真予備日
15	金	かけあし146・ICT授業公開・クラブ活動⑥・お話し会5・避難訓練
16	土	読書・道徳授業地区公開講座・給食なし・アリーナ使用中止
17	日	お泊りキャンプ7/16-17
18	月	敬老の日
19	火	天沼FP235・社会科見学3
20	水	5時間授業・天沼FP146
21	木	集会・アリーナ開放中止
22	金	天沼まつり
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	健康朝会・クラブ活動⑦
26	火	かけあし235・ハピスタ・学芸会時間割始・わくわく交流3
27	水	読書56・野点6・わくわく交流3
28	木	集会・わくわく交流3
29	金	かけあし146・生活科見学1・AKA防災4
30	土	アルケミストコンサート16:30
10/1	日	都民の日

学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラーズ)の活動を紹介します

絵本の会

天沼小学校の不易の1つである「読書活動」の様々なお手伝いをしているのが、学校支援本部読書活動プロジェクトです。昨年度より読書活動プロジェクトのメンバーが集まって行う活動を「絵本の会」と呼んでいます。「絵本の会」の活動は、大きく2つあります。1つは絵本の読み聞かせをゲストティーチャーとともに練習します。2つは学校図書館の本の修理や整備です。また、中央図書館より貸し出される各クラス80冊の本は、私たち「絵本の会」が選ぶお手伝いをしています(詳しくはあまぬまだより6月号に紹介されています)。様々な取り組みは、すべて子どもたちと本をつなぐための活動です。本の好きな方、興味のある方、「絵本の会」をのぞいてみませんか?



学校運営協議会コーナー

～文部科学省 中央教育審議会レポート～

文部科学省では平成27年12月21日に「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」を発表しました。

そのなかに、コミュニティスクール(学校運営協議会を設置した学校)は地域とともにある学校へと転換していくための有効な仕組みであること、地域学校協働本部(既存の学校支援本部に相当)は子どもを育て地域の教育力を向上し持続可能な活動を推進する存在になること、両者の体制が互いに高め合い両輪となって相乗効果を発揮していくことが

書かれています。

天沼小学校は既にコミュニティスクールであり、同校の学校支援本部には授業支援、読書活動、放課後活動、土曜日の様々な取組といった地域の方々、PTA会員の皆さまに支えられた活発な活動が沢山あります。天沼小学校の取組は子ども達の笑顔・学びの意欲につながっており、今後も皆さまの理解と協力が重要です。天沼の教育を見る機会を増やしていきましょう。

学校運営協議会委員 生重 幸恵



2学期が始まりました。夏休み中に校庭の芝生も青々と元気に育ちました。

今年度の天沼小学校の芝生は、天晴らんど通信でもお知らせした通り、6月下旬に「コウライシバ」という品種に全面植え替えをしました。

コウライシバは、比較的少ない日照時間に耐えられるため、校舎の影になる天沼小学校の校庭により適していると判断し、導入しました。

また、今年度より芝生の管理をしてくださる業者さんが箱根植木さんになり、三鷹市の小中学校の芝生管理をされている椿高幸さんからアドバイスをいただくなど、今まで以上により良い芝生づくりのご提案、ご協力をしていただいています。



全面植え替えなので、機械を使って大掛かりな工事になりました。

さて植え替え後から約二ヶ月間、芝生は養生期間に入り、立ち入り禁止になりました。

子どもたちが「芝生に入らない」という決まりをきちんと守ってくれたので順調に生育が進み、夏休み前に一度だけ開放日を設けることができました。

久しぶりに緑の芝生の上で裸足になって、感触を楽しみながら生き生きと遊ぶ子どもたちの



緑の芝生の上で楽しく遊ぶ子どもたち

姿が見られました。

夏休み中は、芝生隊と保護者の皆様のご協力のもと、芝刈り等のメンテナンスを行いました。すくすくと成長する芝生のお手入れは、暑い中でしたが楽しく作業ができました。



<芝メンテナンスの写真>

休み中にもかかわらず、たくさんの方にお手伝いいただきありがとうございました。

品種を変えたばかりなので、今後どのような成長をするかをよく見守り、より適切な手入れができるようにしていきたいと思います。

また、少しでも子どもたちの活動が広がるように、芝生のばんそうこう(擦り切れ防止シート)などを活用し、養生期間等を減らす方向で考えています。

今後ともあまぬま芝生隊へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ICTコラム～その2～ 『プログラミング的思考力って なあに?』

本校では、次期学習指導要領施行に向けて、プログラミング的思考を経験させるために、各学年の発達段階に合わせて学習活動を展開します。

プログラミング的思考で身につくとされる5つの能力は

- ①Abstraction 物事を抽象化して捉える能力
- ②Decomposition 物事を分解して理解する能力
- ③Algorithmic Thinking やるべきことを順序立てて考える能力
- ④Evaluation ベストな方法がどうかを分析する能力
- ⑤Generalization 方法をほかに置き換えて一般化する能力

こう書くと難しそうに思えますが、これらは日頃の生活の中で、何気なく行っていることで、例えば、「料理の手順」などはそのよい例です。今夜のおかずは、天ぷらにしようか、唐揚げ、豚カツ、エビフライかな…。とりあえず「揚げ物にしよう」(①抽象化)。スーパーに行く、美味しそうなお山菜があったので「天ぷらに

しよう」と材料を考え購入する(②分解)。家に帰ってまず作り方を考える(③手順)。より美味しく揚げるには、油の温度は?揚げる時間は?衣の量は?再考する(④分析)。そして、美味しい天ぷらが出来たので、それをブログにアップして、みんなに教えてあげる(⑤一般化)

これら一連の思考・行動は、普段、私たち大人が行っていることですが、今の子どもたちは、高度情報化社会の中で、ブラックボックス的の機器類を何気なく使いこなして、便利に生活しています。自動販売機でジュースを買うことは、とても簡単なことです。お金を投入して希望のボタンを押すとジュースが出てくる。でも、裏では多くの工程がプログラムされていることを、子供たちに気付いてほしいのです。そして、今後の自分の行動を論理的に考えられる人間になっていく欲しいと思います。

天沼夏季講座

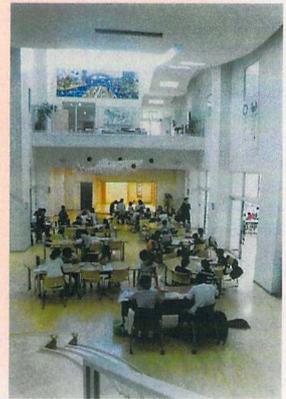
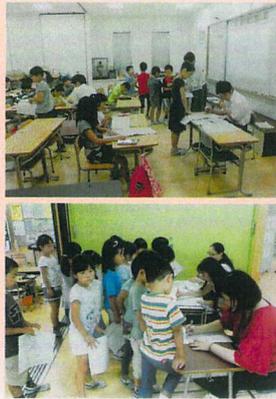
今年で天沼夏季講座も10年目を迎えました。この夏は、1年生が3日間、2年生は4日間、3年生以上は前半7日間・後半4日間の開催とし、学校支援本部や都立西高・卒業生等の支援を受けながら、児童の学習の場を作りました。児童は、1学期及び前学年の算数の学習内容を中心とした課題に取り組み、全問題をクリアすると講座を修了となります。その後は、自分で課題を用意し自主学習を進めるか、自宅学習に切り替えるかを選択することができます。昨年度より継続して参加している児童は、学習のスタイルにも慣れ、質問したり友達と相談したりしながら、自分に合ったペースで学習を進めていました。また、特に苦手な分野は、教科書を見ながら復習したり、説明を受けたりしながら力を伸ばしていました。

夏休みプール

今年度は天候にも恵まれ、数多く実施することができました。毎回多くの児童が参加していました。自分の課題に向き合い、楽しみながらも懸命に取り組む子どもたち。検定で喜びを爆発させる顔や、くやしくて今にも泣きださそうな顔がとても印象的でした。うれしさやくやしきは精一杯努力したからこそ感じられる気持ちです。この気持ちを忘れず、2学期も頑張してほしいと思います。



天沼小の夏



ラジオ体操



新しくなった芝生の養生のため、校庭の中央部が使えませんでした。主催するPTAの皆さんに工夫していただき、

今年も大勢でラジオ体操ができました。7月24日(月)から28日(金)までの5日間ののべ人数は、子ども1189人、大人280人合計1469人の参加でした。5日間全部参加した子ども達は150人以上だったと聞いています。

夏休みになると、ゆっくりしたい気持ちもあるでしょうが、早起きして午前7時からのラジオ体操に参加したことは素晴らしいことです。

ラジオ体操をリードしてくださった尚和会の皆様、PTA地域委員会の皆様、ありがとうございました。

弓ヶ浜移動教室

6月下旬に二泊三日の弓ヶ浜移動教室に行ってきました。天気が心配されましたが、何とか予定していた全ての行程を実施することができました。一日目は砂浜の斜面を利用したサンドスキーを行いました。みんな、砂まみれになりながら普段体験することのできない活動に全力で挑みました。二日目は、サンドアートに磯観察と浜辺での活動が中心となりました。みんな夢中

なって作品を作ったり、生き物を探したりしました。また、宿舎ではクラスレクや、ナイトハイクで大いに盛り上がりました。運動会の興奮が冷め止まぬ中での移動教室でしたが一人一人が自分の係活動に責任をもって行動する姿に最高学年としての成長を感じました。二学期も様々な活動の中で天沼小のリーダーという自覚をもち活躍していく六年生にご期待ください。

